

DIAMOND
BUSINESS FORUM
WEBセミナー企画のご案内

AI時代のセキュリティマネジメントと 経営ビジョン (仮) 2025年1月下旬開催予定

【協賛対象サービス】

ZTNA、NGAV、メールセキュリティ、SIEM、セキュリティトレーニング、ASM、MDRなど、AIにまつわるサイバーリスクへの対策サービス・ソリューション (Security for AI)、AI技術を活用したセキュリティサービス・ソリューション (AI for Security) の双方が対象

事業へのAI利活用とセキュリティとを、両輪で推進するための経営の指針を探る

今年5月に英エンジニアリング企業のアラップが、生成AIで作成された偽のテレビ会議にだまされ2億香港ドル(約40億円)の詐欺被害に遭ったことが報じられました。また昨年12月には、米カリフォルニア州の自動車ディーラーのAIチャットボットが、ユーザーの巧みな誘導により1ドルで新車を販売する約束を取り付けてしまうという事例が発生し、話題になりました。

AI技術の進歩による産業革新に期待が高まる一方で、企業はAIに関する新たなビジネスリスクに直面しています。自社がAIを利用していなくても、多くの取引先やサイバー攻撃者がAIを使用している今、あらゆる企業がAIリスクと無関係にはビジネスを行えません。しかし、一足飛びに普及が進むAIに対して、対応は後手に回っています。事業にAIを導入するのであれば、そこに生じるリスクの評価・管理を行い、経営ビジョンに則して何を優先するか、企業には判断が求められます。

経営者は、AI利活用に伴うセキュリティ脅威、すなわち「AIのセキュリティ」(Security for AI)を、経営アジェンダとして推進する必要があります。AIガバナンスの議論が各国で活発となり、ガイドラインや制度の整備が進んだことで、企業としてAIリスクへの向き合い方が今後ますます注目されていきます。

同時に、サイバー攻撃の被害がより深刻になる中で、サイバーセキュリティにAIを活用する「AIによるセキュリティ」(AI for Security)を、企業は積極的に活用するべきです。攻撃者は常に新しい技術を取り込み、悪用します。防御側もAI技術を用いたソリューションを活用して応戦する必要があります。

そこで「AI時代のセキュリティマネジメントと経営ビジョン(仮)」と題したWEBセミナーを、2025年1月に開催いたします。本セミナーでは、**企業経営者・役員、経営企画、リスク管理部門、情報システム部門などの各部門の意思決定者** に対して、AI時代のセキュリティ対策として貴社の製品・サービスの特徴や優位性をアピールいただく絶好の機会となっておりますので、本資料をご高覧のうえ、ぜひ協賛のご検討をいただけますと幸いです。

■開催概要

日 程:2025年1月下旬開催予定

主 催:株式会社ダイヤモンド社メディア局

協 賛:上限3社(※協賛社様枠はお申し込み順です) **2社様以上の協賛で実施確定となります**

対象業種:AIにまつわるサイバーリスクへの対策ソリューション、AI技術を活用したセキュリティソリューションの双方が対象

配信方法:事前収録による疑似ライブ配信(配信プラットフォームはv-cubeを予定)※視聴者ログの提供可

配信時間:約2時間半想定

登録人数:150名-200名想定 ※当日の視聴数を保証するものではありません。

受講料金:無料

参加対象:役職…経営者、役員、部長などの意思決定層を中心に集客

部門…経営全般、経営企画、リスク管理部門、情報システム部門を中心に集客

■イベントプログラム(案)

※下記プログラムは協賛社の参画状況や諸状況により変更なる可能性があります。

13:30~14:10(40分)	基調講演
14:10~14:40(30分)	協賛社様 1枠目
14:40~15:10(30分)	協賛社様 2枠目
15:10~15:40(30分)	協賛社様 3枠目
15:40~16:00(20分)	閉会・アンケート記入

WEBセミナー協賛料金

3,000,000円 (税抜)

□内容

・プレゼンテーションパート(30分間)※視聴者への資料配布可(任意ダウンロード方式)

・申込者リスト(プロフィール)情報の提供: **150件** 想定

氏名、企業名、業種、職種、部署名、役職、従業員数、メールアドレス、電話番号

・実施報告書

申込者の各種情報をレポートニング

□オプション

・ダイヤモンド・オンライン上での貴社パート採録レポート掲載(1万PV保証)

2,000,000円(税抜)

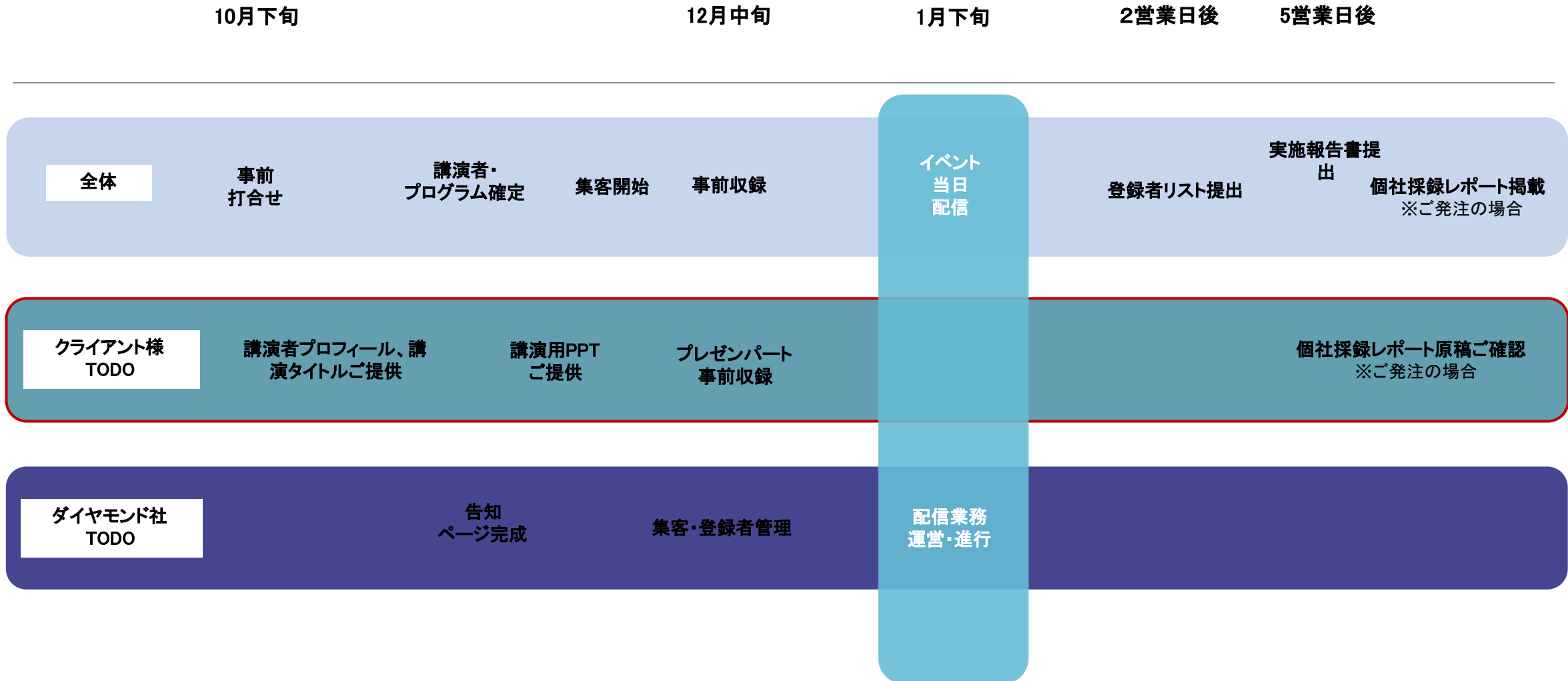
・プレゼンテーションパートの動画ご提供

500,000円(ネット・税抜)

<データお渡しに関して>

データ:MP4ファイル 注意事項:編集後の配信データお渡しとなります。(編集不可) 出典元表記をお願いしております。「この動画は2024年〇月〇日に開催されたDIAMONDビジネスフォーラム〇〇〇で配信されたものです。」使用範囲:貴社オウンドメディア、イベントでの上映、プレゼンテーション資料内での再生に限ります。他メディアでの掲載はお控え頂いております。

お申込〆切 2024年10月25日(金)
※2社様以上の協賛で実施確定となります



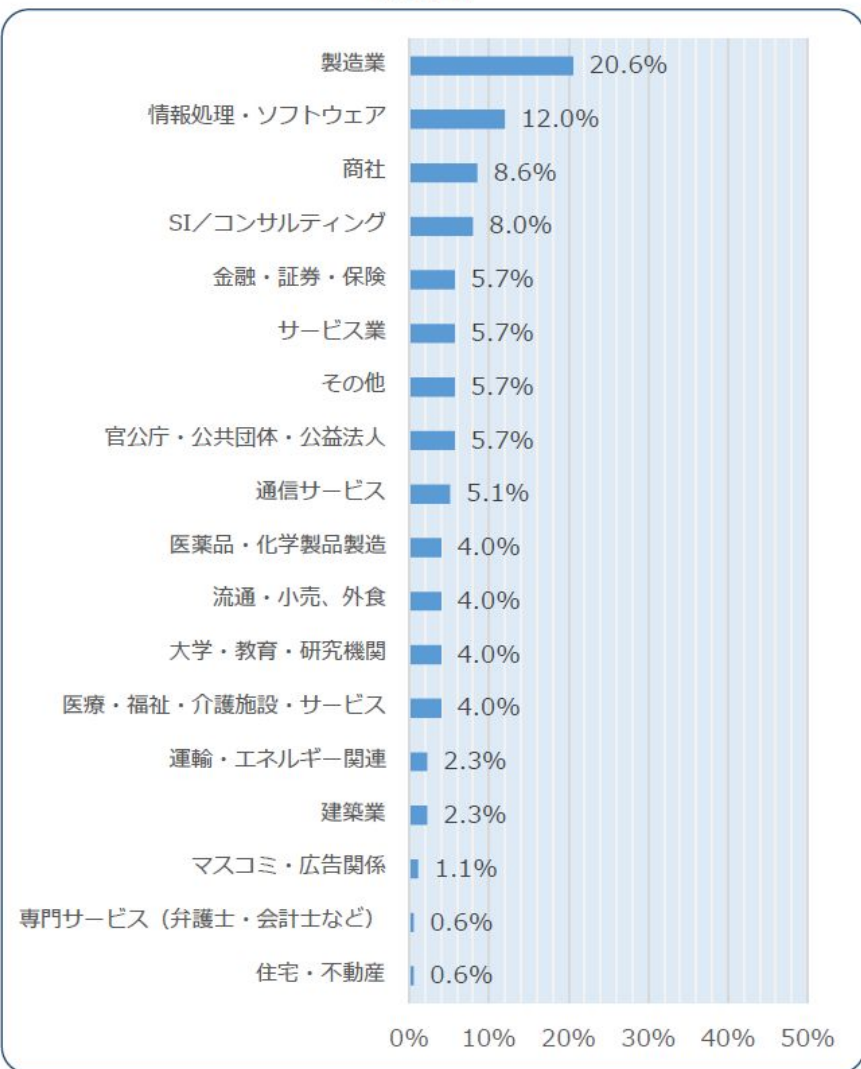
■2021年12月開催 未知のデジタルリスクに対処する 経営管理としての情報セキュリティ対策

名称	DIAMONDビジネスフォーラム<WEBセミナー> 未知のデジタルリスクに対処する 経営管理としての情報セキュリティ対策	13:30~ 14:10 (40分)	◆基調講演「サイバークレートゲーム—— サイバーセキュリティをめぐる大国際競争」 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授 慶應義塾常任理事 教授 土屋 大洋 氏
主催企画	ダイヤモンド社 ビジネスメディア局	14:10~ 14:40 (30分)	◆協賛講演1「エンドポイントセキュリティって何をやればいいのか？」 Splunk Services Japan セールスエンジニアリング本部 シニアセールスエンジニア 山内 一洋 氏
協賛	Splunk Services Japan クラウドストライク マクニカ	14:40~ 15:10 (30分)	◆協賛講演2「運用課題も解決！ 今対処すべきエンドポイントの保護と検知・対応とは」 クラウドストライク セキュリティアドバイザー・ マーケティングディレクター 古川 勝也 氏
日時	2021年12月14日 (火) 13:30 ~ 16:00	15:10~ 15:40 (30分)	◆協賛講演「現実的なゼロトラストアクセスの実現 ～既存VPNからのシームレスな移行・共存手法～」 マクニカ ネットワークス カンパニー 恒本 一樹 氏
視聴	Webセミナー	15:40~ 16:00 (20分)	閉会・アンケート
受講料	無料 (事前登録制/抽選)		
事前登録者数	175名		

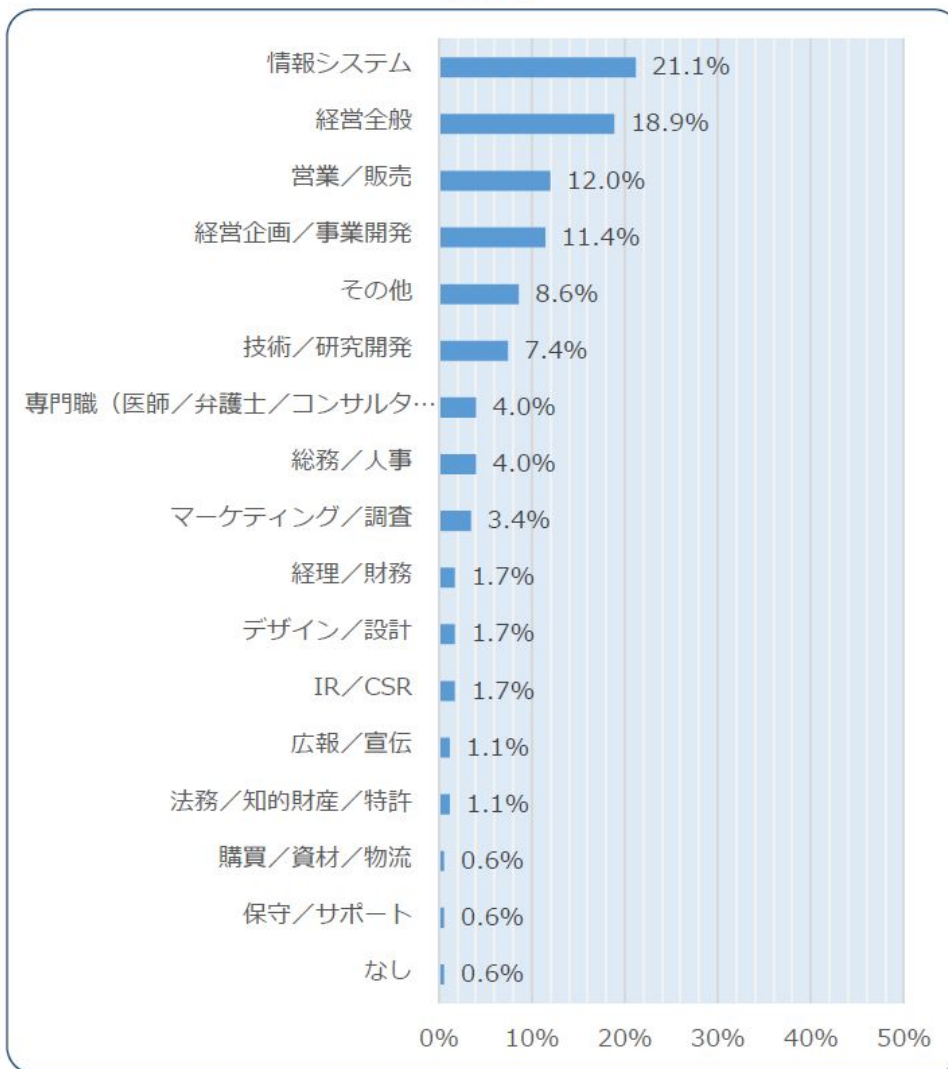


■2021年12月開催 未知のデジタルリスクに対処する 経営管理としての情報セキュリティ対策

【業種】

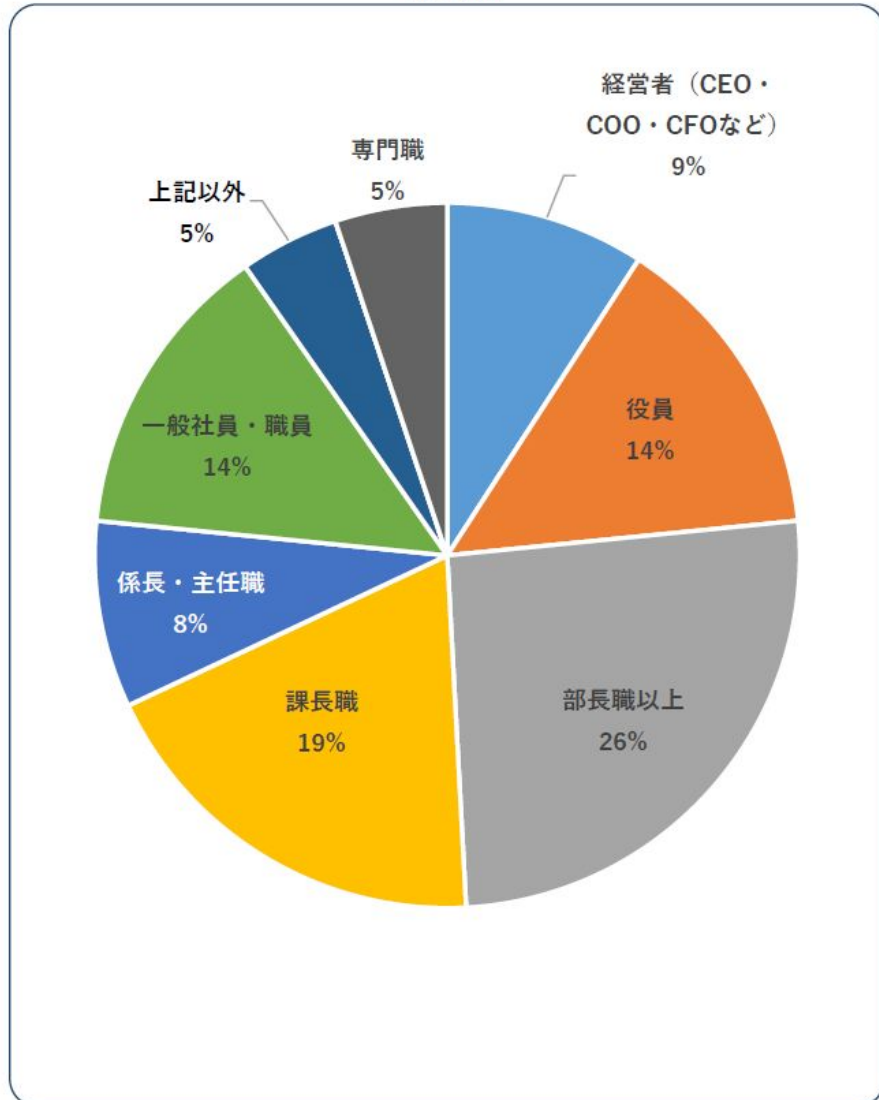


【職種】

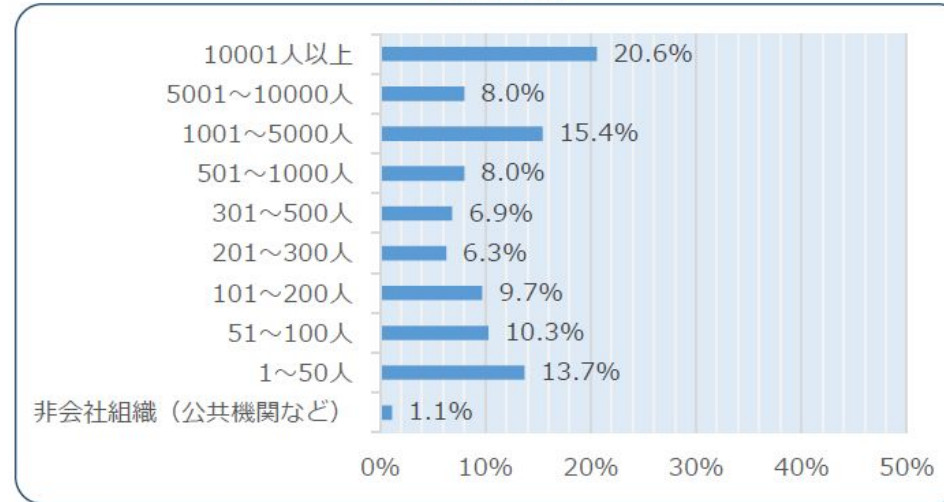


■2021年12月開催 未知のデジタルリスクに対処する 経営管理としての情報セキュリティ対策

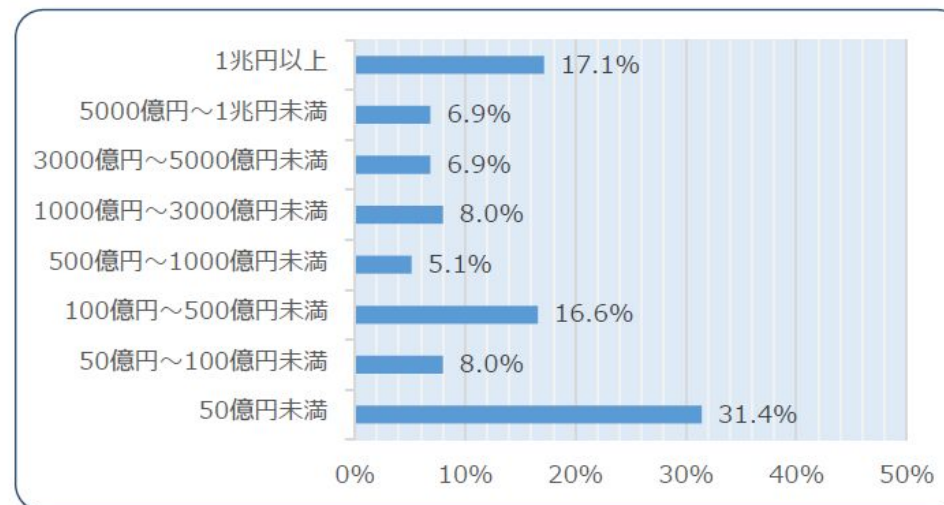
【役職】



【従業員数】

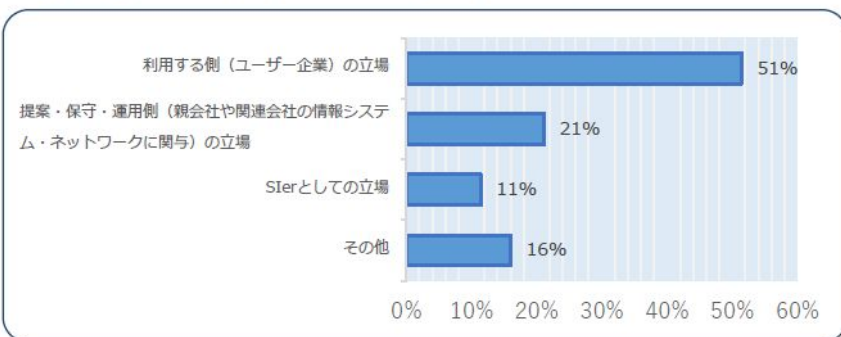


【売上規模】

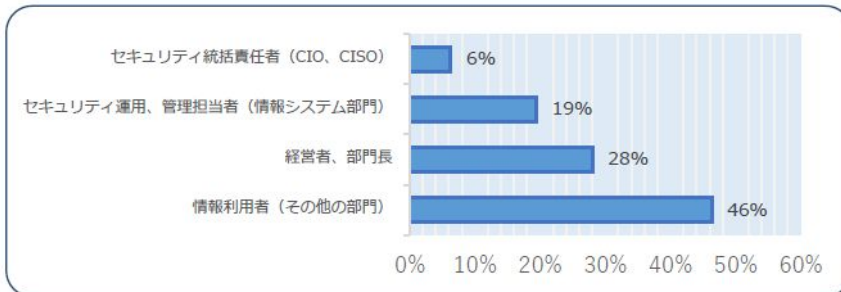


■2021年12月開催 未知のデジタルリスクに対処する 経営管理としての情報セキュリティ対策

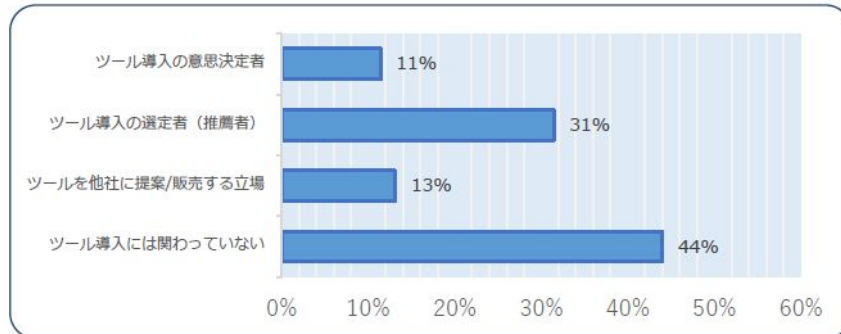
Q1,セキュリティに関するお立場を教えてください



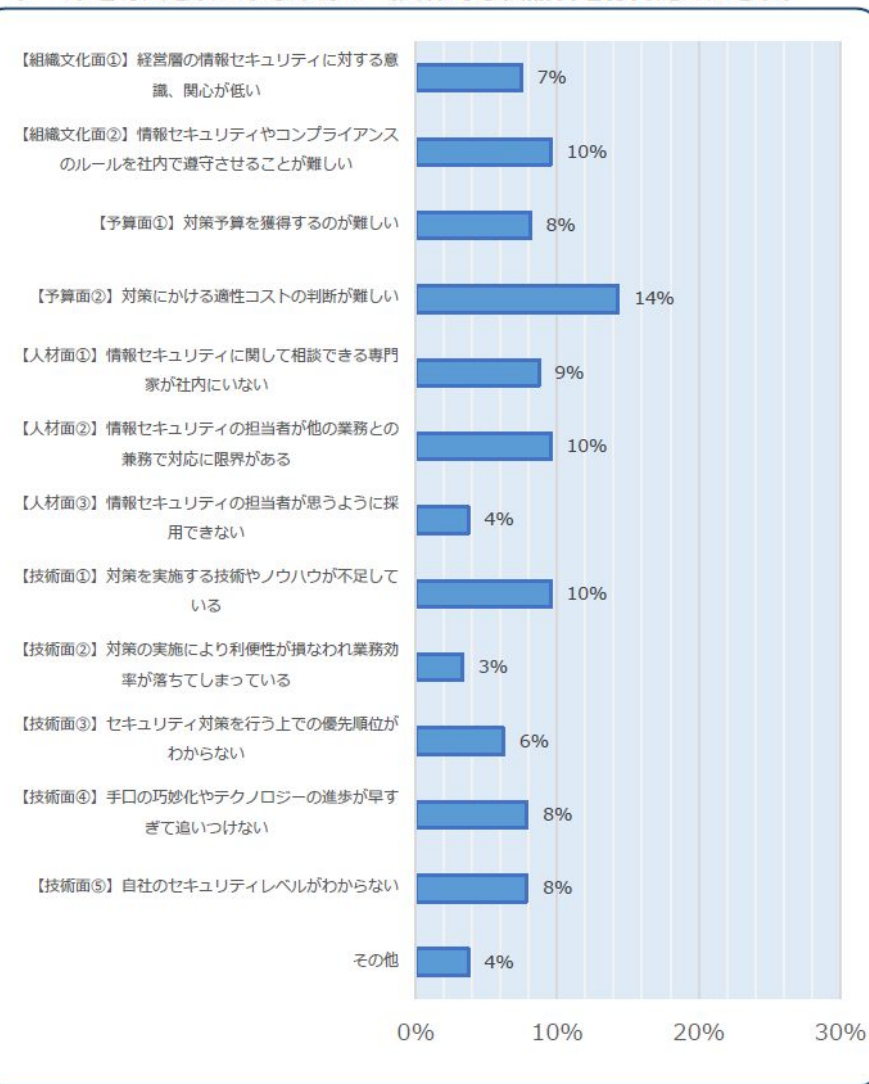
Q2,あなたの役職（役割）を教えてください



Q3,データ基盤・ツールの導入状況について教えてください



Q4,導入済みとお答えの方にお伺いします。どのようなデータ基盤、ツールを導入されていますか？（具体的な製品名をお答えください）



集客配信に関して

ご希望の属性のみを集客することは出来ません。

集客開始後の内容変更に関して

イベント集客開始後の協賛講演テーマ・登壇者等の変更は、必ず事前にご相談ください。

個人情報の取り扱い

協賛者がイベントを通じて取得した個人情報は、個人情報の保護に関する法律その他関連法令を遵守し、適切に取得し取扱うものとしします。

協賛者のお申込みキャンセル・変更に関して

申込時点でのコンテンツに関する決定事項の内容変更はお受けできません。

申込後のキャンセルはお受けできません。

やむを得ず発生した場合も、理由の如何を問わず、協賛料金全額をお支払いいただきます。

コンテンツの権利

イベントにおける写真・ビデオ撮影等を許可する権利、その他映像に関する一切の権利は、主催者が有します。

コンテンツの提供については、事前にご相談ください。

別途、料金が発生することがございます。

□イベントの変更・中止

主催者は、次のいずれかに該当する場合、コンテンツの変更、イベントの短縮、開催延期または中止を決定します。

1. 不可抗力の発生によりイベントの開催が困難であると判断した場合

- ・天災地変
- ・戦争、内乱、暴動、テロ
- ・新型インフルエンザ等感染症及び新感染症の流行
- ※「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定めるもの
- ・コンピュータ、通信回線等の事故等によるコンテンツ(動画・音声)の寸断、停止
- ・その他、やむを得ない理由により講師が登壇できない場合

など

2. 政府、行政もしくは公的機関によるイベントの自粛要請、自粛検討、中止要請、中止検討等によりイベントの開催が適切でないと判断した場合

主催者の都合以外の理由によって、イベントの全部または一部を中止とした場合、主催者は協賛者に対し、一切の責任を負いません。協賛料金の返金はありません。